BUFFALO

USBカードリーダー/ライター

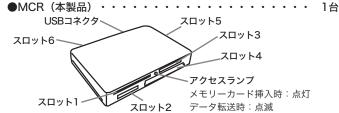
MCR-C30H/U2シリーズ

ハードウェアマニュアル

ご使用になる前に、必ずこのマニュアルをお読みください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。

パッケージの内容

パッケージには以下のものが梱包されています。万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品の形状はイラストと異なることがあります。

●MCR（本製品）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1台

●USBケーブル・・1本　●ハードウェアマニュアル(本書)・・1枚

※本製品を梱包しているパッケージには、保証書が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。

※別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

画面で見るマニュアルについて

画面で見るマニュアルは、弊社ホームページ（http://buffalo.jp/download/manual/index.html）にて公開しております。トラブルシューティングなど、本紙に記載されていない情報が記載されていますので、本紙とあわせて必ずお読みください。

仕様

最新の製品情報や対応機種、対応容量については、カタログまたは弊社ホームページ(buffalo.jp)をご参照ください。

●対応インターフェース　：USB Revision2.0

●対応メモリーカード　：

対応メモリーカード	挿入するスロット	認識順序
スマートメディア™、“xD-ピクチャーカード™”	スロット1	3
“メモリースティック”、“マジックゲート メモリースティック”、“メモリースティック(マジックゲート/高速データ転送)”、“メモリースティックROM”、“メモリースティックPRO”、“メモリースティックPRO High Speed”、“メモリースティックDuo”、“マジックゲート メモリースティックDuo”、“メモリースティックDuo(マジックゲート/高速データ転送)”、“メモリースティックPRO Duo”、“メモリースティックPRO Duo High Speed”、“メモリースティック(メモリーセレクト機能付)	スロット2	4
SDメモリーカード、SD ver 1.1、miniSD™カード、SDHC、MMC、MMC 4.0、RS-MMC、RS-MMC 4.0	スロット3	1
コンパクトフラッシュ（Type I）、コンパクトフラッシュ（Type II）、マイクロドライブ、CF型HDD	スロット4	2
microSD™カード	スロット5	1
“メモリースティック Micro”	スロット6	4

＊Windowsの場合、本製品をパソコンに接続すると、[マイ コンピュータ]（Windows Vistaの場合は[コンピュータ]）に4つのドライブが追加されます。認識順序は、各メモリーカードが何番目のドライブに認識されるかを示します。

●転送速度（理論値）：最大480Mbps（60MByte/sec）

●動作電圧：5.0V±5%　●消費電流：最大500mA

●動作環境：温度5〜40℃、湿度30〜80%（結露なきこと）

●外形寸法：87(W)×16(H)×52(D)mm（突起物除く）

●対応OS：Windows Vista/XP(Media Center Edition 2004/2005を含む)/2000/Me/98SE、MacOS 9.0以降、MacOS X 10.1.2以降

※ 本製品は著作権保護機能には対応していません。

※ パソコン本体にUSBポート（タイプA）が装備されていない場合は、別売の弊社製USBインターフェースを取り付けてください。

※ 本製品をUSB2.0 で規定されているHS モード（最大転送速度480Mbps）で使用するには、弊社製USB2.0 インターフェース（またはUSB2.0 に対応したパソコン本体）が必要です。

使用時の注意事項

■Windows・Macintosh共通の注意

●メモリーカードのフォーマット（初期化）は、カメラ、携帯電話などお使いになる機器で行うことをお勧めします。パソコンでフォーマット（初期化）すると、機器で使用できなくなることがあります。

●省電力機能から復帰した場合に、本製品が正常に認識されないことがあります。その場合は、本製品を接続しなおすか、パソコンを再起動してください。

■Windowsの注意

●メモリーカードに対してスキャンディスクを実行する場合は、[スキャンディスクの詳細オプション]で[無効な日時データ]のチェック(✓)を外してください。チェック(✓)をつけたまま実行すると、メモリーカード内のデータが読み出せなくなります。

●WindowsXP/2000でメモリーカードをフォーマットする際は、コンピュータの管理者(Administrator)権限を持つアカウントでログオンしてください。制限つきアカウントでログオンすると、メモリーカードをフォーマットできません。

メモ 詳しくは、Windowsのヘルプを参照してください。

●2.1GB未満のメモリーカードは、[FAT]形式でフォーマットしてください。2.1GB以上のメモリーカードは[FAT32]形式でフォーマットしてください。[NTFS]形式などの他の形式では、正常にフォーマットできない場合があります。

■Macintoshの注意

●パソコンを終了するときは、あらかじめ本製品を取り外してください。本製品を接続したままでは、パソコンが正常に終了しないことがあります。

●次のようなときは、事前に本製品からメモリーカードを取り出してください。メモリーカードを取り出さないと、エラーメッセージが表示されることがあります。

・スリープモードにするとき

・長時間パソコンを使用しないとき（※）

※長時間パソコンを使用しない場合に、自動でスリープモードになることがあります。スリープモードの詳細は、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

メモ エラーメッセージが表示された場合は、本製品をUSBポートに接続し直してください。

●MacOS9をお使いの場合、DOS/Windowsフォーマットのメモリーカードを使用するにはFileExchange（MacOS付属）がインストールされている必要があります。［アップルメニュー］−［コントロールパネル］を選択し、FileExchangeがインストールされているかどうか確認してください。FileExchangeの詳細は、MacOSヘルプを参照してください。

準備

本製品の接続とドライバのインストール

パソコンへの接続およびドライバのインストールは、次の手順で行います。

注意 NEC 製PC98-NX シリーズで「CyberTrio-NX」がインストールされたパソコンをご使用の場合は、「CyberTrio-NX」を「アドバンストモード」に変更してください。詳しくは、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

●Windows Vista/XP/2000(Service Pack 3以降)/Me、MacOS X 10.1.2以降をお使いの場合

1. 本製品をパソコンのUSBポート（タイプA）または市販のUSBハブに接続します。
2. OSの標準ドライバが自動的にインストールされます。

●Windows2000(Service Pack 2以前)/98SE、MacOS 9.0〜9.2.2をお使いの場合

弊社ホームページ（http://buffalo.jp/download/driver/index.html）に公開されているドライバをインストールする必要があります。インストール手順は、画面で見るマニュアルを参照してください。

メモリーカードの種類を一目で分かるようにするには（Windowsのみ）

弊社ホームページに公開されているユーティリティをインストールすると、[マイ コンピュータ](Windows Vista の場合は[コンピュータ])内にある本製品のドライブアイコン(またはドライブ名称)がメモリーカードにあわせて変更されます。ドライブアイコンからメモリーカードの種類が分かり便利です。

・ Macintosh では、ユーティリティをインストールできません。

・ 詳細は画面で見るマニュアルを参照してください。

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。

■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条（定義）

1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。

2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。

3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。

4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。

5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。

6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

第2条（無償保証）

1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。

2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。

3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo.等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo.等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。

4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合。

5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。

6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。

7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。

8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。

9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条（修理）

この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。

1 修理のご依頼時には製品を弊社修理センターにご送付ください。修理センターについては各製品添付のマニュアル（電子マニュアルを含みます）またはパッケージをご確認ください。尚、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。

2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。

3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。

4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。

5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、 修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条（免責事項）

1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。

2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条（有効範囲）

この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

お問い合わせ・修理窓口・備品販売窓口

お問い合わせ・修理窓口・添付品の販売については、以下の順にてご確認いただきますようお願い致します。

マニュアル（印刷物、添付 CD 等）の設定内容・困ったときは（Q&A）をご確認ください。

弊社ホームページにて**最新 Q&A 情報、最新ドライバ・ファームウェア**をご確認ください。

サポート情報　**86886.jp**（ハローバッファロー）（http://www 不要）

上記で改善しない場合は、**バッファローサポートセンター**へお問い合わせください。
お問い合わせの際は、以下「必要な情報」③〜⑦をあらかじめご確認ください。

インターネット(E メール)でのお問い合わせ先

Webサポート　86886.jp/mail/（http://www不要）

※左記 URL から画面に従って進み、表示されるお問合せフォームより質問をお送りください。

電話でのお問い合わせ先　※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。

東京第1センター　**03−5781−7260**　月〜土 9:30 〜 19:00

東京第2センター　**03−5365−3101**　日〜土 9:30 〜 19:00

IP 電話*1　**050−3101−0084**　月〜土 9:30 〜 19:00

名古屋　**052−619−1188**　月〜金（祝日除く）9:30 〜 17:00

*1 NTT 固定電話からは全国一律 11.34 円 /3 分で利用可能。（注）営業日は、上記のほか年末年始、法定点検日など休業する場合があります。

手紙でのお問い合わせ先

〒457-8570 名古屋市南区豊田 3-3-5 （株）バッファロー　サポートセンター宛

修理は以下の**バッファロー修理センター**までご依頼ください。※修理品送付の前に弊社への連絡は不要です。

保証書について　修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。

修理 web 予約　弊社ホームページより修理の web 予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。
86886.jp/shuri/（http://www 不要）

送付先住所　〒457−8570　愛知県名古屋市南区豊田 3−3−5
株式会社バッファロー修理センター受付宛

電話番号　**052−698−7330** ※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。
月〜金（祝日を除く）　9:30 〜 12:00　13:00 〜 17:00

送付いただく物　本製品、本製品付属品、保証書（原本）、修理依頼票（*）
* 修理依頼票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理依頼票を添付できない場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

【注意事項】

※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。

※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。

※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。

※AirStation、BroadStation、LinkStation、TeraStation は、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容（接続ユーザ名 / パスワード / 無線暗号キー(WEP)等）を消去しますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。

※修理期間は、製品の到着後 10 日程度（弊社営業日数）を予定しております。

※修理させていただいた製品の保証期間は、元の保証期間の終了日又は、修理完了日より 3 ヶ月間のいずれか長い方となります。

製品の添付品販売(一部)、ダウンロード(ドライバ・ファームウェアなど)の代行サービス(有料)は下記のページをご覧ください。

添付品の販売(備品販売窓口)ページ　86886.jp/bihin/（http://www 不要）

ユーザ登録はこちらのページ **86886.jp/user/**（http://www 不要）より登録いただけます。

必要な情報

①返送先（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
②平日昼間の連絡先
（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
③バッファロー製品名
④バッファロー製品のシリアルナンバー
⑤具体的な症状／エラーメッセージ
⑥発生状況（初めから・ある日突然等）、
発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）
⑦ご使用環境（パソコン機種名、OS（Windows XP等）、周辺機器）
⑧製品以外の添付品（ACアダプタ、ケーブルなど）

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）

本製品について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

受信障害について

ラジオやテレビジョン受信機（以下、テレビ）などの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、本製品の電源をOFFにするか、本製品をいったん取り外してください。その後、ラジオやテレビなどが正常に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。

・本製品と、ラジオやテレビ双方の向きを変えてみる

・本製品と、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる

MCR-C30H/U2シリーズ ハードウェアマニュアル

2007年3月14日 第3版発行　発行 株式会社バッファロー

PY00-32123-DM10-03　3-01　C10-012

使いかた

メモリーカードの出し入れ

⚠注意 アクセスランプが点滅しているときは、以下のことをしないでください。メモリーカード内のデータやメモリーカードが破損したり、パソコンが停止したりする恐れがあります。

- メモリーカードを取り出すこと。
- メモリーカードのアクセス中に、別のメモリーカードを取り出すこと。
- 空いているスロットに別のメモリーカードを挿すこと。

■メモリーカードの挿入

各スロットによって対応しているメモリーカードが異なりますので、表面の仕様を確認して挿入ください。挿入時は、ラベル面を上に向け、「▲」や「↑」の向きでスロットに水平に挿入してください。

⚠注意
- 向きに注意してください。間違った方向に無理に押し込んだり、斜めに無理に差し込むと、本製品やメモリーカードが破損する恐れがあります。また、挿入しているメモリーカードを動かすと、本製品やメモリーカードを破損する恐れがあります。取り外すとき以外は、触れないでください。
- 1つのスロットに同時に複数のメモリーカードを挿入することはできません。
- 「スロット2（"メモリースティック"など）とスロット6（"メモリースティック Micro"）」および「スロット3（SDメモリーカードなど）とスロット5（microSDカード）」は、排他仕様です。同時に使用しないでください。同時に使用すると、メモリーカードを正常に認識しないことがあります。
- "メモリースティック Micro"は、「カチッ」と音がするまで挿入してください（スロット6はスイッチ式になっています）。
- マイクロドライブは消費電力が大きいため、使用しているUSB環境によっては正常に動作しないことがあります。また、マイクロドライブと他のメモリーカードを同時には使用しないでください。

スマートメディアTM、miniSDカード、コンパクトフラッシュ、マイクロドライブ、"メモリースティック Micro"の挿入方向について

ラベル面を下に向け、本製品のスロットに水平に挿入してください。

※スマートメディアTMは、端子(金色)がある面がラベル面です。端子(金色)がある面を下に向けて挿入してください。

⚠注意 向きに注意してください。間違った方向に無理に押し込んだり、斜めに無理に差し込むと、本製品やメモリーカードが破損するおそれがあります。

■メモリーカードの取り出し

以下の手順で取り外してください。

⚠注意
- データ転送時（アクセスランプが点滅しているとき）は、絶対にメモリーカードを取り出さないでください。メモリーカード内のデータやメモリーカード自体が破壊されたり、パソコンが停止する恐れがあります。
- "メモリースティック Micro"を手で取り出す際は、いったん"メモリースティック Micro"を奥まで押し込んでください。無理に取り外すと、本製品が破損する恐れがあります。
- 以下の手順を行わずにメモリーカードを取り出すと、エラーメッセージが表示されます。

●Windowsの場合

①[マイ コンピュータ]（Windows Vistaの場合は[コンピュータ]）を開きます。

②メモリーカードを挿入しているドライブのアイコンを右クリックし、[取り出し]を選択します。

③アクセスランプが点滅していないことを確認して、メモリーカードを手で取り外します。

●Macintoshの場合

①メモリーカードのアイコンをゴミ箱にドラッグ＆ドロップします。

②アクセスランプが点滅していないことを確認して、メモリーカードを手で取り外します。

ファイル操作

本製品に挿入したメモリーカードは、フロッピーディスクなどと同じようにファイルの移動、コピー、削除、フォーマットができます。

⚠注意
- フォーマットすると、メモリーカード内のデータはすべて消去されます。必要なデータは、事前にハードディスクやフロッピーディスクなどにコピーしてください。
- メモリーカードをデジタルカメラで使用する場合は、必ずデジタルカメラでフォーマットしてください。本製品を使用してフォーマットすると、デジタルカメラでは使用できなくなることがあります。フォーマットの方法は、デジタルカメラのマニュアルを参照してください。

●Windowsの場合

本製品を接続すると、［マイ コンピュータ］（Windows Vistaの場合は[コンピュータ]）にドライブ（メモリーカードの名前または[リムーバブル ディスク]）が4つ追加されます（ドライブ名は使用環境により異なります）。各ドライブによって読み書きできるメモリーカードが異なりますので、表面「仕様」の「対応メモリーカード」に記載の認識順序を確認してください。

⚠注意 MS-DOSプロンプト上からのファイル操作（フォーマットやコピーなど）は、行わないでください。

●Macintoshの場合

メモリーカードを本製品に挿入すると、デスクトップにマウントされます。

本製品の取り外し

パソコンの電源がONの状態で本製品をパソコンから取り外す際は、次の手順で取り外します。

●Windows Vista/XP/2000の場合

1. タスクトレイに表示されているアイコン（、、のいずれか）をクリックします。

メモ これらのアイコンが表示されない場合は、Windowsのヘルプを参照してください。

2. 「USB大容量記憶装置(デバイス)」(本製品の製品名が表示される場合があります）をクリックします。
※「ドライブ(F:,G:,H:,I:)」の部分には、本製品に割り当てられたドライブ名が表示されます。

USB 大容量記憶装置 - ドライブ (F:, G:, H:, I:) を安全に取り外します

3. 「安全に取り外すことができます。」と表示されたら[×]または[OK]をクリックし、本製品をパソコンから取り外します。

●WindowsMeの場合

1. タスクバーのステータス表示領域に表示されているアイコンをクリックします。

メモ アイコンが表示されない場合は、Windowsのヘルプを参照してください。

2. 本製品をクリックします。
※「ドライブ(F:,E:,H:,G:)」の部分には、本製品に割り当てられたドライブ名が表示されます。

USB ディスク - ドライブ (F:) の停止
USB ディスク - ドライブ (E:) の停止
USB ディスク - ドライブ (H:) の停止
USB ディスク - ドライブ (G:) の停止

3. 「安全に取り外すことができます。」と表示されたら[OK]をクリックします。

4. メニューから4つのドライブ全てが消えるまで**1**～**3**の手順を実行し、本製品をパソコンから取り外します。

●Windows98SE、Macintoshの場合

アクセスランプが点滅していないことを確認してから取り外してください。

⚠注意
- アクセスランプが点滅しているときは、本製品を取り外さないでください。本製品またはメモリーカードが故障する恐れがあります。
- Macintoshの場合は、メモリーカードのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップして、メモリーカードを本製品から取り出してから、本製品を取り外してください。エラーメッセージが表示されることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。

パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

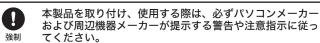
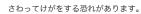
警告表示の意味

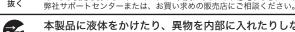
⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味 △ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

	警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意）
	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

強制
本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

強制
電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

禁止
濡れた手で本製品に触れないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く
煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く
本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、パソコンの電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止
風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

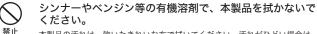
強制
小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

強制
小さなお子様の手の届かないところで保管・使用してください。
誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

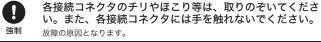
分解禁止
本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

⚠ 注意

禁止
本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

禁止
本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

禁止
シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

強制
静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は､本製品を破損､またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

強制
パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

強制
各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。
故障の原因となります。

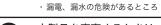
強制
本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

禁止
対応メモリーカード以外のものを挿入しないでください。
故障や火災の原因となります。

強制
メモリーカード内のデータおよびパソコン内のデータ（ハードディスク等）は、必ず他のメディア（フロッピーディスク、MOディスク等）にバックアップしてください。
とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。以下のような場合に、データは消失・破損する恐れがあります。
- 誤った使い方をしたとき
- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 故障、修理などのとき
- パソコンの電源スイッチをOFFにした後、すぐに電源スイッチをONにしたとき
- 天災による被害を受けたとき

上記の場合に限らずバックアップ作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

禁止
アクセスランプが点滅している間は、パソコンの電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしないでください。
データが消失、破損する恐れがあります。

禁止
次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ほこりの多いところ →故障の原因となります。
- 振動が発生するところ →けが、故障、破損の原因となります。
- 平らでないところ →転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 直射日光が当たるところ →故障や変形の原因となります。
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ →故障や変形の原因となります。
- 漏電、漏水の危険があるところ →故障や感電の原因となります。

強制
本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。